

インターネット上にある 新語・新表現について

—Twitter・Yahoo!知恵袋での最古例を中心に—

(『言語の研究』7号)
2020年12月)

高橋 快征

1. はじめに

近年、大学生同士の会話や、TwitterなどのSNSにおいて、一見したところ意味内容で推測が難しい語や表現などが頻繁に見られる。以下の例文は Twitterの検索機能を用いて収集を行なった用例である。

- (1) 自分の目と眉の間が広すぎてマジ卍 (@juppunn, 2019/6/17)
- (2) このくらいの時間のラジオから流れる音が全部エモい (@Xxx_Beam, 2019/6/17)

「マジ卍」や「エモい」などの表現は意味の判定が難しく、内容を理解することが難しい。また、以下のような語尾につく新表現も見かける。

- (3) 大阪は1日行けば誰かには会えると思ってるまる (@menn_1004, 2019/6/12)
- (4) バス来ないンゴ (@hossanattokyo, 2019/6/19)
- (5) 不調の前ぶれ…鼻水やばたにえん (@swordfish6523, 2019/10/16)

「～まる」「～ンゴ」「～たにえん」など、どのような意味で使用されているか、判然としないところがある。また、若者の間で流行っている名詞の省略語を動詞化して日常会話や、「LINE」を始めとしたメッセージツールなどで使用している例などもある。

- (6) 今度こそ新大久保でタピる (@minmin_k_o, 2019/10/19)
- (7) 来月ディズる (@salt_uss, 2019/10/14)
- (8) ただいま～からのほかるーからのおやすみ～_(「ε:」) (@sea_cucumber78, 2019/10/19)

「～る」という活用語尾をつけることで、新たな動詞が大量に発生している。「2019 ユーキャ

ン新語・流行語大賞」に「タビる」がランクインするなど、流行語としての側面も強い。

これらの若者間のコミュニケーションやインターネット上で見ることができると言える新語・新表現に共通する一つの特徴として語義や語源が不明なものがある。本稿では、インターネット上においてこのような語はいつから使われ始めたのかその最古例を探るとともに、これらの新語・新表現に関して考察することを目的とする。

2. 先行研究

2.1 新語・新表現の定義

米川（1989）では、新しくその言語社会に現われた語を「新造語」と、既存の語を利用した新語との二種類に分けている。前者は新たに創造された語であり、後者は外来語や合成語、派生語を含むとしている。次に、「事物や概念を新しく表現するために」新しい意義を与えられた新語を「新用語」とし、隠語や俗語などの一部に限られた社会に使用されていた語が一般語に入ってきた場合も新語とし、これを「新出語」としている。また、新語や流行語に関して、必ずしも新語という「語」の場合ではなく「句」や「文」の場合もあるとしている。その上で流行語は新語の下位分類ではなく「その時代に適応して、きわめて感化的意味が強く、広く民衆に使用された言葉」と定義している。既存語と全く無関係な新しい語の創造に関しては、擬音語や擬態語がほとんどであり、商品名やマンガ、タレントの流行語に多いと述べている。例として、マンガ「Dr. スランプ アラレちゃん」のアラレが発する「うほほーい（嬉しい時につかう）」や「キーン（走る時に出す声）」などが該当する。米川（1989）では、既存語の語を材料としての新語造成に関して、借用語・合成語・派生語・類推語・省略語・もじりの6種類があると述べている。

「新表現」については、これらの新語や流行語の定義を踏まえた上で「新語や流行語を含んだ句や文」と定義しておく。

2.2 インターネットを用いた日本語研究

インターネットを用いた日本語研究の可能性は、岡島（1997）など、以前から行われており、主に用例採取の方法論の一つとして着目されてきた。また、『現代日本語書き言葉均衡コーパス』などは、言語調査に広く活用されている。インターネットを用いた日本語研究の背景に関しては、岡田（2014）に詳しい。しかし、インターネットを利用して用例の収集をする方法の問題点のひとつとして、前川（2007）は、所与の文書の出典情報、特にジャンル情報（新聞記事か小説か論文か、論文なら領域は何か）をあらかじめ知ることができないこと、また文書の著者の社会的属性（性別・年齢など）を知ることができず、言語的な偏りを無視できないことを指摘している。

また、前田（2011）も、インターネットの文章は「多様性・混質性」という特性があり、それは「様々な日本語変種で用いられる用例が含まれているという点で長所にもみえそうであるが、特定の母集団を想定できない雑多なデータの寄せ集めで、また必ずしも種々の変種からサンプルをバランスよく含むとは限らない」と指摘している。

一方、荻野（2007）は、「今までの言語研究だって、実は、テキストそのものだけでなく、その回りのさまざまな情報を集めてジャンルや書き手について調べてきたのである。WWWコーパスでそれができないはずはない。ただ、WWWが膨大な言語量があるために、全部の用例についてこのような調査をするのは、大変だというだけのことである」と述べ、前川（2007）や前田（2011）が指摘する点は、必ずしも問題にはならないとの立場に立っている。

岡田（2013）では、インターネットで検索を行う場合、検索の対象を限定するという工夫を施すことによって、前川（2007）が指摘する懸念は、ある程度は解消できるという。その上で、岡田（2013）はインターネットを利用した用例収集の可能性を模索した先行研究を参照しつつ、インターネット上の文書を、対象を限定して検索することで日本語研究の用例を収集することを提案している。

インターネットは、日本語学的な研究において、用例採集に使われることがほとんどである。インターネット上にある文書に関しては信頼性や書き込み主の情報が明確ではないが、文書を限定するなどの工夫を施せば利用することができる可能性は十分あるものと考えられる。

2.3 インターネットを用いた新語・新表現の研究

インターネットを用いて用例採集を行なった日本語学的研究は多いが、新語や新表現に限定したものは多くはない。

五味ほか（2011）は、Twitterを中心的に利用して研究を行なった数少ない研究のうちの一つであり、管見の限りでは最古の研究であった。五味ほか（2011）は動詞「違う」の形容詞化現象についてTwitterを用いて用例の採集調査をした。結果として、Twitterでは投稿を行うときに「入力」という作業を行わないといけないことから、書き言葉でもなく話し言葉でもない特徴があることを考察している。Twitterにおいても話し言葉のような文法の揺らぎは見られるが、頻度が低く、現れ方も話し言葉とは様相を異にしていることを調査の結果としてまとめている。

岡田（2013）では、Twitterを用いてアイドルグループ「Sexy Zone」の略語を調べた。「セクゾ」と省略するのか「セクゾン」と省略するのかをTwitterの投稿を元に計量的に調査・分析したものである。Twitterは2006年の3月にサービス開始となったため、2006年以降に流行した言葉しか調べることができないが、それ以降に登場した言葉であれば調べることができる。ツイート検索エンジン「TOPSY」を用いて全体のツイート量を計測し「セクゾ」と「セクゾン」の傾向を中心に分析した。Twitterによる通時的で計量的な調査だが、現在「TOPSY」は存在しておらず、全体のツイート数を把握できる検索エンジンが実装されていないため、同様の調査を行なうことが難しい。

岡田（2014）では、Twitter投稿者への蔑称である「バカッター」という新語の拡散過程を調べるために4種類のインターネットサイトを用いた研究を行なった。岡田（2014）は、次図1のように、①新聞・雑誌記事、②「Yahoo! 知恵袋」、③ブログ、④Twitterの4種類の言語資料性の違いをまとめている。

	A: 書き手	B: 校閲が入るか	C: 対話的か独話的か	D: 改まり度
①新聞・雑誌記事	プロ（記者）	入る	独話的	非常に高い
②Yahoo! 知恵袋	一般人	入らない	対話的	高い
③ブログ	一般人	入らない	独話的	様々
④Twitter	一般人	入らない	対話的/独話的	低い

【図1 今回の分析対象の言語資料性の違い（岡田2014）】

これらの言語資料性の違いが「バカッター」の拡散過程の表れ方の違いにも反映されると仮説を立てている。結果として、「バカッター」のような蔑称はTwitterのような「気兼ねなく言いたいことが言える場」としてのインターネットから発生し、使用されるようになり、インターネット上でも比較的秩序が保たれている「Yahoo! 知恵袋」やブログなどは後から使用されていくことを考察した。しかし、定量的な観点からの考察に至っていないことを課題としており、検索においていわゆる収集対象ではないものがヒットしてしまったりすることが問題になっている。

インターネット上に展開されているサービスは様々な変更が加えられたり、突如として従来のサービスが停止されたりすることが多い。岡田（2013）や、岡田（2014）の調査方法としてツイート検索エンジン「TOPSY」が使われていたが、現在では使用できなくなった。また、Googleがブログ検索の機能を廃止するなどの変化があるので、先行研究と同様の調査方法で取り組むことが困難である。

3. 研究目的

本稿の研究目的は、インターネットを用いて、新語・新表現の実態と特徴を捉えることである。従来の研究では、複数の新語・新表現を複数のインターネットサイトを用いて調査したものや最古例を考察した研究は管見の限り見つけることができなかった。また、インターネットサイトの言語資料性の違いから、見られる特徴にも着目していきたい。

4. 調査方法

4.1 使用するインターネットサイトについて

今回の調査は調査対象となった語彙の最古例を見つけることができるインターネットサイトを対象とした。調査期間は2019年10月1日から2019年11月30日である。最古例を見つけることができるサイトの条件として以下の二つを設定した。

- ① 検索期間の設定をすることが可能で、サービス開始時期から閲覧することができる。
- ② 順序を含めた全文一致検索が可能である。

この二つの条件に対応する以下の二つのインターネットサイトを利用する。

Twitterは2006年7月に、日本でのサービス開始となった。140字以内の内容を全世界に向けて

投稿する「ツイート」や、他者の「ツイート」を検索して閲覧することができる。2018年時点で全世界におけるTwitterの月間アクティブユーザーは3億2100万人であり、2017年10月の時点で日本人の利用者が4500万人を超えている。本名で利用している人もいるが、匿名でも利用することができる。

「Yahoo! 知恵袋」は2004年4月に株式会社ヤフーが提供を始めたサービスである。Q & Aの形式を取っており、「Yahoo! JAPAN ID」を持っていれば質問や他者の質問に対する回答をすることができる。2014年の時点で質問の総数は1億件を超えており、回答は2億件を超えている。

岡田(2013)で取り上げられている「Googleブログ検索」に関しては現在サービスが終了しており、利用できない状態である。Google検索は検索期間の設定や順序を含めた全文一致検索を行うことができる。しかし、検索期間を古く設定してもリアルタイムで更新されるweb広告などが検索結果として抽出されてしまい、大量の収集対象外がヒットしてしまうため、今回の研究においては使用しないことにした。新語や俗語が多く使用されているインターネット掲示板サイトの「2ちゃんねる」も、過去の本文検索をする機能が現在有料となっているため、今回の研究には使用することができなかった。

以上の現状を踏まえた上で、「Twitter」と「Yahoo! 知恵袋」の二つのサイト上における最も古い調査語彙の用例を収集する。なお、言語資料性の違いに関しては、先行研究で取り上げた岡田(2013)に拠る。

4.2 インターネットサイトでの調査方法について

TwitterにおいてはTwitter上の検索ツールである「高度な検索」を利用する。高度な検索は、Twitterのアカウントを持っていれば誰でも使用することができ、様々な条件を設定して検索をかけることができる。今回は最古例を発見するために以下の条件で検索をした。

- ① 語順どおりのフレーズが含まれているツイート
- ② 日本語のツイート
- ③ Twitterのサービスが始まった2006年3月21日以降のツイート

これら三つの検索条件で調査対象とした語彙を検索し、語彙が使用されている最も古いツイートを収集する。ただし、検索できるツイートは公開されているものだけであり、非公開のアカウントは含めない。調査対象の語彙が別の言葉の一部として含まれており、検索結果として表示されたものに関しては除外した。

- (9) 『大草原の小さな家』で幼い頃にアメリカに憧れたわたしは、『ピバヒル』で良くも悪くもまっつたく憧れなくなりました。行きたくもなくなった。

(@akineco, 2019/10/19)

(9)は、「大草原」という語彙の最古例を検索した時に多く表示されたツイートである。(9)のようなツイートはすべて目視で除外した上で最も古いツイートを最古例とすることにする。意

味内容の判別が困難なものなども最古例かどうか判断するのが難しいため、これも一部除外した。

「Yahoo! 知恵袋」では、トップページ (<https://chiebukuro.yahoo.co.jp/>) から対象語彙を検索し、「更新日時の古い順」に設定する。質問や質問に対する回答を含め、最も古いものを最古例とする。国立国語研究所が提供する「現代書き言葉均衡コーパス」(BCCWJ)においては、1970年代から検索可能となっている。しかし、「Yahoo! 知恵袋」の研究機関への研究データとして、個人を特定できない形でのデータ提供開始時期が2005年5月であることを踏まえて、今回は利用しないこととする。なお、岡田(2014)に取り上げられているように、インターネット検索エンジンには「時間的安定性」と「論理的整合性」に問題があり、必ずしも言語研究に使用するには適していないということが指摘されている。今回使用する、「Yahoo! 知恵袋」の検索機能についても「時間的安定性」と「論理的整合性」の問題が発生するかどうかについては未検証である。

4.3 調査対象とする新語・新表現

今回、調査対象とする語彙は「ユークヤン新語・流行語大賞」や「マイナビティーンズ」、「numan」などの新語・新表現、流行語をまとめているサイトから幅広く採集した。しかし、「令和」や「eスポーツ」などの政府や企業などが発信した新語は、語源や特徴がはっきりしていることから対象外とした。調査対象とする語は次の70語である。70語の内訳は、動詞11語、形容詞5語、名詞36語、副詞2語、連語8語、接尾語6語、その他2語である。

だいしてる、タピる、ドたる、ドブる、デイズる、バズる、ふじこる、プロる、ほかる、ぼちる、よさってる、エモい、しょんどい、テクい、バブい、きびつい、～たにえん、～たん、～ぽよ、～まる、～まる水産、～ンゴ、BFF、SAN値、オウフ、肩ズン、彼ピ、彼ピッピ、きゃわわ、虚無リンピック、きよコ、さぎよいぶ、好きピ、すきピ、スタオベ、スパダリ絶起、トゥクン／トゥンク、そマ?、ヌクモリティ、ハベニ、、びえん、フロリダ、へんふよ、ぼんべい、ヤバタクスゼイアン、ゆめかわ、リアコ、ワンチャン、草、単芝、大草原、飢えすぎ謙信、了解道中膝栗毛、どうしよ平八郎の乱、尊み秀吉、生類わかりみの令、江戸川意味がわか乱歩、ぐう～、ナウしか、マジ卍、森生える、竹生える、おまおれ、おまいう、そマ?、こマ?、誰うま、www、～みが深い

米川(1989)によると、造語要素は次のとおりである。(1)借用語：他の言語などから取り入れて使用されたり、使われるようになったりした言葉。外国語からの借用(例：プリン、合作)、隠語からの借用(例：インチキ、やばい)、方言からの借用(例：どまんなか)などがある。(2)合成語：二つ以上の言葉を組み合わせて作られた語例：あんパン(あん+パン)などがある。(3)派生語：既存の語に接頭語または接尾語をつけて新語を作る場合と活用語尾をつけて新語を作る場合がある。「字音性接尾」や「る言葉」などがこれに該当する。「字音性接尾」は漢語に「不」や「非」のような接頭語や「的」や「化」のような接尾語を付けて新語を作る方法で「非常識」や「魅力的」などがある。また、外国語の接辞では「ノー」「ウルトラ」「イズム」などがあり、

「ノーネクタイ」などがある。「る言葉」においては、動詞を派生させるために活用語尾の「る」をつけることである。「サボる」「愚痴る」などがこれに該当する。(4) 類推語：既存の語系から類推してまちがった解釈からできた言葉で、外国語を聞き間違えて表記したものがある。ウィスキーを「ウスケ」と聞き間違えていたものなどが該当する。(5) 省略語：語の一部を省略して作る方法で、後略語・前略語・前後略語・中略語・短縮語の五種類が存在する。アニメ（－ション）、（よせ）鍋、警（察）官、などがある。今回調査した新語の多くは省略語であった。(6) もじり：外来語もどき、擬似外来語ともいい、音調が外来語のように聞こえるが、実際は日本語を組み合わせただけの語である。江戸時代中頃に平賀源内が「蚊取り線香」を「マーストカートル」と言った形で使用していた歴史がある。「ムシコナーズ」のように商品名で使用されることも多い。

調査対象の語彙について、品詞分類を行い、米川（1989）のいう「既存語の語を材料としての新語造成」の6種類の要素の有無を確認した。このように分類したのは、現代における新語・新表現は米川（1989）が示した要素が複数含まれていることが多いためである。また、既存の品詞分類においても判断が難しい語彙が多く存在した。新語・新表現が複雑なものであり、既存の概念では分類が困難であることをここに記しておく。調査語彙の意味は「numan」〈<https://numan.tokyo/>〉を参考にし、一部引用した。

4.3.1 動詞の調査語彙

動詞の調査語彙は以下の11語である。

【表1. 調査対象動詞の要素】

番号	動詞	借用	合成	派生	類推	省略	もじり	擬声擬態
1-1	だいでてる		○			○		
1-2	タビる	○		○		○		
1-3	ドたる			○		○		
1-4	ドブる			○		○		
1-5	ディズる	○		○		○		
1-6	バズる	○		○				
1-7	ふじこる			○		○		
1-8	プロる	○		○		○		
1-9	ほかる			○				○
1-10	ぼちる			○				○
1-11	よざってる		○	○				

これらは、いわゆる「る言葉」であり、語幹となる名詞にそれぞれの語彙の特徴が表れている。例えば、「タビる」や「ディズる」に関しては、語幹が外来語になっており、借用語の要素が含まれている。「ドブる」に関しては「金をドブに捨てる」の省略語とも言える。

【表2. 調査対象動詞の意味】

番号	動詞	構成要素	意味
1-1	だいしてる	だいすき+あいしている	大好き愛している
1-2	タビる	タビオカ+る	タビオカを飲む
1-3	ドタる	ドタキャン+る	ドタキャンする
1-4	ドブる	金をドブに捨てる+る	お金をかけて失敗する
1-5	ディズる	ディズニー+る	ディズニーに行く
1-6	バズる	英語の「Buzz」+る	拡散する、ヒットする
1-7	ふじこる	ネットスラング「くあwせdrftgyふじこlp」+る	文字や言葉にすることが困難なほど錯乱・狼狽する
1-8	プロる	ブロック+る	SNSなどでブロックする
1-9	ほかる	ほかほか+る	お風呂に入る
1-10	ぼちる	ぼちっと押す+る	ネットで注文する
1-11	よさってる	与謝野晶子+る	髪が乱れる(乱れ髪から)

4.3.2 形容詞の調査語彙

形容詞の調査語彙は以下の5語である。

【表3. 調査対象形容詞の要素】

番号	形容詞	借用	合成	派生	類推	省略	もじり	擬声擬態
2-1	エモい	○		○		○		
2-2	しょんどい		○			○		
2-3	テクい	○		○		○		
2-4	バブい			○				○
2-5	きびつい		○			○		

形容詞も語幹となる語に特徴が表れている。基本的にはどの語彙に関しても「省略」が発生する場が多い。「バブい」は赤ちゃんが発する「バブー」という声語幹になっている。

【表4. 調査対象形容詞の意味】

番号	形容詞	構成要素	意味
2-1	エモい	エモーショナル+い	感傷的な、哀愁のある
2-2	しょんどい	正直しんどい	本当に辛い
2-3	テクい	テクニク+い	すごい、技術的な
2-4	バブい	バブバブ+い	赤ちゃんのような
2-5	きびつい	厳しい+きつい	厳しくてきつい

4.3.3 接尾語の調査語彙

接尾語の調査語彙は以下の6語である。

【表5. 調査対象接尾語の要素】

番号	接尾辞	借用	合成	派生	類推	省略	もじり	擬声擬態
3-1	～たにえん			○		○		
3-2	～たん			○				
3-3	～ぼよ			○				
3-4	～まる			○				○
3-5	～まる水産			○				
3-6	～ンゴ	○		○		○		

多くの語彙が派生語としての要素を持ち、また、接尾語であることから様々な使い方がされている。語尾自体に意味を持っているものもあるが、単に語勢を和らげたり、調子を整えたりするだけのものも多い。「ンゴ」などはかつて、敗戦投手になることの多かったプロ野球選手の「ドミンゴ」が2ちゃんねるの掲示板で煽られたことが語源と言われている。そこから「やらかす」という意味で用いられることが多かったが、現在は単なる接尾語としての性質がみられる。

これらの接尾語には終助詞的なはたらきがあり、モダリティの機能があると考えられる。例えば、「ここに書いて。」という文と「ここに書いてね。」という文とでは、意味において相違はないが、終助詞「ね」の有無によって文全体の印象が変化する。「～まる」「～ンゴ」「～たにえん」などの接尾語にもこれと同様の機能があるのではないかと考えられる。

【表6. 調査対象接尾語の意味】

番号	接尾語	意味	使用例
3-1	～たにえん	駄洒落か	やばたにえん
3-2	～たん	語勢を和らげる	つらたん
3-3	～ぼよ	語勢を和らげる	あげぼよ
3-4	～まる	語勢を和らげる	思ってるまる
3-5	～まる水産	駄洒落か	あざまる水産
3-6	～ンゴ	～してしまった	疲れたンゴ

4.3.4 名詞の調査語彙

名詞の調査語彙は以下の36語である。

【表7. 調査対象名詞の要素】

番号	名詞	借用	合成	派生	類推	省略	もじり	擬声擬態
4-1	BFF	○	○			○		
4-2	SAN値	○	○			○		
4-3	オウフ							○
4-4	肩ズン		○					○
4-5	彼ビ		○					
4-6	彼ビッピ	○	○			○		
4-7	きゃわわ					○		○
4-8	虚無リンピック	○	○			○		
4-9	きよコ	○	○			○		

4-10	さぎよいぶ	○	○			○		
4-11	好きビ	○	○			○		
4-12	すきび		○					
4-13	スタオベ	○	○			○		
4-14	スパダリ	○	○			○		
4-15	絶起		○			○		
4-16	トゥクン／トゥク							○
4-17	そマ?		○			○		
4-18	ヌクモリティ	○	○			○	○	
4-19	ハベニ		○			○		
4-20	ぴえん							○
4-21	フロリダ		○			○		
4-22	へんふよ		○			○		
4-23	ぼんぺい	○	○			○		○
4-24	ヤバタクスゼイアン	○	○			○	○	
4-25	ゆめかわ		○			○		
4-26	リアコ	○	○			○		
4-27	ワンチャン	○	○			○		
4-28	草							○
4-29	単芝		○			○		○
4-30	大草原		○					○
4-31	飢えすぎ謙信		○			○		
4-32	了解道中藤栗毛		○			○		
4-33	どうしよ平八郎の乱		○			○		
4-34	尊み秀吉		○			○		
4-35	生類わかりみの令		○			○		
4-36	江戸川意味がわか乱歩		○			○		

名詞の傾向としては、「合成」と「省略」が多い。名詞に関しては「ヌクモリティ」や「ヤバタクスゼイアン」など「もじり」の要素をもつものがあつた。「飢えすぎ謙信」や「尊み秀吉」も歴史用語をもじつたものであるが、米川（1989）の定義とは異なるので「もじり」の分類とはしなかつた。

【表8. 調査対象名詞の意味】

番号	名詞	構成要素	意味
4-1	BFF	Best Friend Forever の頭文字	親友
4-2	SAN値	Sanity (正気、健全さ) + 値	正気度、精神力
4-3	オウフ	オタクが発する声	オタクっぽさを揶揄する
4-4	肩ズン	肩 + ズン	男性が肩にもたれかかってくること
4-5	彼ビ	彼氏 + ビ	彼氏
4-6	彼ピッピ	彼氏 + ピーブル	①彼氏、②彼氏みたいな人
4-7	きゃわわ	かわいい → きゃわいい → きゃわわ	可愛い
4-8	虚無リンピック	虚無 + オリンピック	虚無感、悲しい気持ち
4-9	きょこ	きょうのコーディネート	今日の私服
4-10	さぎよいぶ	さぎょう + スカイプ	Skypeしながら作業すること
4-11	好きビ	好き + ピーブル	好きな人々

4-12	すきび	すき+び	好き
4-13	スタオベ	スタンディングオーバーション	歓喜、拍手喝采
4-14	スパダリ	スーパードーリン	なんでもできる彼氏
4-15	絶起	絶望+起床	約束の時間に間に合わない時間に起きること
4-16	トゥンク/トゥクン	心臓の音	ときめく
4-17	ぞマ?	それマジ?	それマジ?
4-18	スクモリティ	ぬくもり+クオリティ	相手を思いやる返事や雰囲気のこと
4-19	ハベニ	歯+口紅	歯に口紅がついている
4-20	びえん	「びえーん」と泣く声	悲しい声、辛い声
4-21	フロリダ	お風呂+りだつ	お風呂にはいるため、SNSなどから離脱
4-22	へんふよ	返信不要	(気遣いとして) 返信不要
4-23	ぼんべい	ぼんぼん+ペイン	お腹痛い
4-24	ヤバタクスゼイアン	やばい+ゾルタクスゼイアン	危険な状況
4-25	ゆめかわ	夢のようにかわいい	メルヘン、ふわふわ
4-26	リアコ	リアルに恋している	本気で恋している
4-27	ワンチャン	ワンチャンス	可能性がある
4-28	草	Wが草に見えることから	おもしろい
4-29	単芝	Wを1つだけ用いること	おもしろい
4-30	大草原	Wが複数あると草原のように見えることから	おもしろい、煽り
4-31	飢えすぎ謙信	上杉謙信	お腹が減った
4-32	了解道中膝栗毛	東海道中膝栗毛	了解
4-33	どうしょ平八郎の乱	大塩平八郎の乱	どうしよう、戸惑い
4-34	尊み秀吉	豊臣秀吉	すごい、尊い
4-35	生類わかりみの令	生類哀れみの令	共感できる
4-36	江戸川意味がわか乱歩	江戸川乱歩	意味がわからない

4.3.5 副詞の調査語彙

副詞の調査語彙は以下の2語である。

【表9. 調査対象副詞の要素】

番号	副詞	借用	合成	派生	類推	省略	もじり	擬声擬態
5-1	ぐう～		○					○
5-2	ナウしか	○	○			○		

「ぐう～」は「ぐうの音も出ない」から転用され、様々な語とともに用いられるようになった。

(10) iPhoneのSuica初めて使ってみたけどぐう有能ですわ (@renamist、2019/11/1)

他にも「ぐう辛い」「ぐう可愛い」など様々な語に使用されている。「ナウしか」に関しては「NOW

しかない」(今しかない)の意味で用いられることが多い。また、『風の谷のナウシカ』に掛けているという説もある。

4.3.6 連語および未分類の調査語彙

連語と分類した調査語彙は8語で、未分類としたものは2つとなった。

【表10. 調査対象連語の要素】

番号	連語	借用	合成	派生	類推	省略	もじり	擬声擬態
6-1	マジ卍		○					
6-2	森生える		○					○
6-3	竹生える		○					○
6-4	おまおれ		○			○		
6-5	おまいう		○			○		
6-6	そマ?		○			○		
6-7	こマ?		○			○		
6-8	誰うま?		○			○		

連語であることから「合成」の要素を持つものが多い。また「おまおれ」(お前、俺かよ)のように文を省略して使われているものがあつた。

【表11. 調査対象連語の意味】

番号	連語	構成要素	意味
6-1	マジ卍	マジ+卍	程度の強調、気持ちの高揚
6-2	森生える	「草生える」の草を強調して森にした	嘲笑する
6-3	竹生える	「草生える」の草を強調して竹にした	嘲笑する
6-4	おまおれ	お前はおれかよ	自分と考えや境遇が合致した人がいた
6-5	おまいう	お前がそれを言うな	自分の言動を棚に上げて他者を批判する者への批判
6-6	そマ?	それマジ?	それは本当なのか、相手の話への相づち
6-7	こマ?	これマジ?	これ本当なのか、相手の話への相づち
6-8	誰うま?	誰がうまいこと言えと言った?	相手が良いことを言ったことに対する褒め言葉

「卍」に関しては、有光(2018)において大学生にアンケート調査を行い、どのような場面でのどのような方法でどのような意思伝達・意味理解をしているかということ調査した。口語的な親しい関係性の中で使われる一方、「卍」という表現はいわく言いがたいことを伝える時の記号のような使い方をされている可能性があることを述べていた。以下は「卍」や「マジ卍」が用いられている用例をまとめたものである。

- (11) 物理演習全くわかんなくてマジ卍 (@27003C, 2019/6/20)「強調」
- (12) 若い女は卍だから無限にタピ飲める (@my7w, 2019/10/15)「厳つい、すごい」
- (13) はい!卍! 「写真を撮るときの掛け声: 作例」
- (14) ハメスのクロス マジ卍 (@kmmkr, 2019/6/21)「興奮を表す」

(15) 「朝からずっと食べてないんだよね」「卍?」「疑問 (マジ? の代わり) : 作例」

未分類としたものは、「www」と「～みが深い」という表現である。「www」は主に「2ちゃんねる」などで使用されてきた。「笑い」をキーボードで入力するときの「warai」の「w」が元になっていると言われている。「省略」の要素をもつ語彙だが、名詞のように用いられるというより、一種の記号として用いられていることが多いため、未分類とした。「～みが深い」という表現は Twitter や 日常会話 でよく使われる。用例 (16) の「しんどみ」のほかにも、「わかりみ」「つらみ」など様々な語彙が使用されている。

(16) この時間の買い出ししんどみが深い… (@Messiah_SINo, 2019/11/1)

5. 調査結果

5.1 Twitterにおける最古例

Twitterにおける調査対象の語彙の初出年は【表12】のとおりである。

【表12. Twitterにおける初出年】

	調査語彙
2007年	www、SAN値、エモい、オウフ、おまおれ、彼ピ、草、スタオベ、～たん、ヌクモリティ、ふじこる、ぼちる、～ぼよ、～まる
2008年	きゃわわ、だいてる、誰うま、ディズる、テクい、バズる、ぴえん、パブい、フロリダ、ワンチャン、～ンゴ
2009年	BFF、飢えすぎ謙信、ぐう～、さぎょいぶ、スパダリ、大草原、タピる、単芝、トゥクン、どうしよ平八郎の乱、ドタる、ドブる、プロる、ほかる、マジ卍
2010年	～みが深い、おまいう、彼ピッピ、きびつい、好きピ、すきピ、絶起、トゥンク、ノウしか、ハベニ、ぼんべい、ゆめかわ
2011年	虚無リンピック、しょんどい、そマ?、へんふよ、よさってる
2012年	肩ズン、こマ?
2013年	尊み秀吉、竹生える、～たにえん、森生える、リアコ、了解道中膝栗毛
2014年	～まる水産、生類わかりみの令
2015年	なし
2016年	江戸川意味がわか乱歩、きよコ
2017年	なし
2018年	ヤバタクスゼイアン

Twitterにおいては調査対象とした語彙すべての最古例を見つけることができた。また、Twitterにおける用語収集では、細切れの発言の前後がたどりにくく、用語の意味を考察しようとする際に不便であるという難点がある。本稿で収集した最古例に関してはあくまで語彙として現れたものを最古例としており、厳密な意味での推定まで至っていないことをここに付記しておく。

まず、Twitterにおいては、2019年12月現在において、若者の間での使用が確認できる言葉などが2007年～2010年の間に見つかっていることである。株式会社マイナビが行った13歳から19歳の女性を対象としたアンケート調査では、流行った言葉のランキングを作成している。

2019年に1位となった「びえん」をはじめ、2018年1位の「エモい」、2018年4位の「草」などがある。これは Twitterが匿名で気軽に投稿ができるサービスであることから、新しい表現を躊躇なく発信することができたり、「リツイート」（他者の「ツイート」を拡散する機能）を用いて拡散できたりすることなどが要因として考えられる。Twitterは新語・新表現が生まれやすく、かつ投稿が削除されない限りはいつでも見ることができることから、現在流行っている言葉が過去に使用されていることなどがあると思われる。

また Twitterにおいては、現在よく使われている意味とは違った意味で使用されている語彙が見つかった。

(17) バブい：バブとは炭酸ガスの入浴剤である。

入浴剤のバブのように体中の周りからガスが出るほど興奮するという意味の若者言葉。頭に湯気が立ったのナウい言い方。参考⇒ハクイ

(@lastline, 2008/6/12)

(18) (前略) 超・絶・起・床ぐっもおおーにいいんんんぐ (中略) あれですよ、休みだっというのに起きてしまったという。(@jiraimogura, 2010/1/17)

「バブい」は「赤ちゃんのようだ」、「絶起」は「約束の時間に間に合わない時間に起きること」という意味で使われていることが多い。Twitterにおいては最古例が必ずしも現在の意味として使われておらず、別の意味で使われていた側面も確認することができた。

Twitterにおいては、その最古例からみて、現在流行している言葉がかなり以前に使われていることがあること、現在使われている意味とは異なる意味で使用されていた場合があることの二つが傾向として考えられる。

5.2 「Yahoo! 知恵袋」における最古例

「Yahoo! 知恵袋」においては、検索結果として該当するものがない場合と、過去1000件を目視したが、用例は見当たらなかった場合を、それぞれ「該当なし」と「過去1000件になし」と表示することにする。

【表13. 「Yahoo! 知恵袋」における初出期間】

	調査語彙
2004年	エモな
2005年	www、彼じ、草、エモい
2006年	ふじこる
2007年	BFF、スタオベ、ドたる

2008年	～ぼよ、ぼちる、ディズる、
2009年	SAN値、オウフ、ぐう～、誰うま、単芝、スクモリティ、～ンゴ
2010年	きゃわわ、さぎよいふ、タピる、～たん、バズる、ほかる
2011年	おまおれ、フロリダ、プロる、ぼんぺい、ワンチャン
2012年	ぴえん、トゥンク
2013年	おまいう、こま?、しょんどい、ドブる
2014年	肩ズン、トゥクン、リアコ
2015年	～みが深い、飢えすぎ謙信、そマ?、彼ピッピ、ゆめかわ
2016年	きびつい、好きピ、スパダリ、たにえん、マジ卍、～まる
2017年	すきび、絶起、だいしてる、竹生える
2018年	江戸川意味がわか乱歩、おけまる水産、生類わかりみの令、どうしよ平八郎の乱、森生える、了解道中膝栗毛、
該当なし	ナウしか、ハベニ、虚無リンピック、きよコ、ヤバタクスゼイアン
過去1000 件になし	バブい、テクい、大草原、よさってる、へんふよ、尊み秀吉

「Yahoo! 知恵袋」で「エモ (な)」の古い例としては次例がある。

- (19) エモって何ですか？ロックのジャンルみたいですけど…。(2004/11/21)
(20) エモない感じのCDを教えてください。(2004/12/28)

また、「Yahoo! 知恵袋」で見つけた最古例に関して特徴的だったのが、語彙の意味を問うものにその語彙の例が含まれている例である。

- (21) よく音楽雑誌などで「エモい」という言葉を見るのですが、エモいというのはどんな意味なののでしょうか？ (2005/2/5)
(22) ディズるの意味は何ですか？ (2008/12/2)

このように語彙の意味を問う形式が最古例となっているものが22例見つかった。これは全体の30%を占める割合となっている。まず、「Yahoo! 知恵袋」における調査語彙の最古例は、その語彙が初めて使われたものである可能性がかなり低いということである。むしろ、SNSなどのインターネットや日常会話などで見たり聞いたりしたものに対して疑問を感じて質問したものが最古例となっているケースが多いと考えられる。

従って、「Yahoo! 知恵袋」で意味内容について質問されている年代は、一種の集団語としての当該語彙が一般的に使用されるようになり、その使用が拡大している時期である可能性がある。

【表14. 最古例が語彙の意味を尋ねる性質のもの】

	対象語彙
2006年	ふじこる
2007年	BFF
2008年	ボチる、ディズる
2009年	誰うま、～ンゴ
2010年	ほかる、さぎょいぶ、タピる
2011年	ワンチャン
2012年	トゥンク
2014年	リアコ
2015年	飢えすぎ謙信、～みが深い（わかりみが深い）
2016年	マジ卍、きびつい、～たにえん、おけまる、好きピ
2017年	竹生える

「ふじこる」や「ンゴ」などはインターネット掲示板サイトの「2ちゃんねる」から発生した俗語と言われている。また2016年代に多く現れた「マジ卍」や「おけまる」などは女子高校生が使う言葉としてメディアで取り上げられている。これらの一種の集団語ともなり得る言葉が社会全体に広がるとともに、意味内容についていけない人が現れた時期であると考えられる。

6. まとめ

本稿では新語・新表現のインターネットサイトにおける最古例を考察し、傾向や特徴を発見することを目的とした。Twitterと「Yahoo! 知恵袋」の言語資料性の違いから一定の傾向のあることがわかる。

Twitterにおいては、匿名で気軽に利用できるということから、新語・新表現が生まれやすいこと、現在使用されている意味と異なった意味が最古例の場合もあることが指摘できる。

以上の点から、新語・新表現としての語源に遡及できるものや現在では消滅している意味で使われていたものがある可能性があることが指摘できる。

「Yahoo! 知恵袋」においては、語彙の意味を問う最古例から、集団語として使用されていた語彙が、一般的に使用されていく時期や、意味内容を理解することができない人が発生する時期に関しての考察をすることができた。

これらの結果から、最古例における新語・新表現の研究は使用するインターネットサイトの違いによって異なる傾向や特徴を捉えることができた。

なお、2019年11月にTwitterが6カ月以上運営されていない休眠アカウントを削除するという発表を行った。現在、物故者のアカウントを保存したいという遺族の希望から削除に関してはいったん中止することが発表されたが、今回収集した最古例を含めて、古い書き込みがインターネット上から削除される可能性がある。インターネットを用いた言語調査や用例収集には、今後は大きな制限がかけられることに留意する必要がある。

【参考文献】

- 有光奈美 (2018) 「現代日本語における「まんじ」の記号と使用者による意味理解のメカニズム—表現したいものを表現したい場合の一例—」『経営論集』第92巻、pp.153-164
- 岡田祥平 (2013) 「Twitterを利用した新語・流行語研究の可能性—アイドルグループ「Sexy Zone」の略語を例に—」『新潟大学教育学部研究紀要人文・社会科学編』第6巻、pp.49-74
- (2014) 「インターネットを利用した新語・流行語研究の可能性—「Twitter」の蔑称の拡散過程の検証を例として—」『新潟大学教育学部研究紀要 人文・社会科学編』 pp.127-154
- (2018) 「現代における〈先端的な動向の解明〉のための言語資料—Twitterと「質問サイト」を例に考える—」『日本語学会2018年度秋季大会予稿集』 pp.235-240 日本語学会
- 上村健太郎 (2014) 「新語・流行語の使用の経年変化—Google Trendsと新聞記事データベースを用いて—」『明海日本語』第19号pp.11-20
- 岡島昭治 (2011) 「ウェブ検索の応用」『講座ITと日本語研究6 コーパスとしてのウェブ』明治書院、pp.59-88
- 桑本裕二 (2002) 「若者ことばの発生と定着について」『秋田工業高等専門学校研究紀要』第38号、pp.113-120
- 五味伸之・辰巳 暢・新田優喜 (2011) 「Twitter を利用した言語形態の変化についての研究」『福井工業高等専門学校研究紀要 人文・社会科学』第45号
- 中本駿平 (2017) 「発生方法からみる新語と死語の関連性」大阪教育大学教育学部卒業論文
- 荻野綱男 (2017) 「新語の普及過程をツイッターで調べるには」『日本語学』2017年9月号、明治書院、pp.34-41
- 堀尾佳以 (2015) 「若者ことばにみられる言語変化に関する研究」九州大学
- 松田謙次郎 (2006) 「ネット社会と集団語」『日本語学』第25巻10号 pp.25-35
- 米川明彦 (1989) 『新語と流行語』南雲堂
- (1996) 『現代若者ことば考』丸善
- (2017) 『俗語入門—俗語はおもしろい—』朝倉書店

【参考辞書】

- 米川明彦 (2003) 『日本俗語大辞典』東京堂出版

【参考webサイト】

- マイナビティーンズラボ <https://teenslab.mynavi.jp> (最終閲覧日2019/12/21)
- numan <https://numan.tokyo/> (最終閲覧日2019/12/21)
- ユーキャン新語・流行語大賞 <https://www.jiyu.co.jp/singo/> (最終閲覧日2019/12/21)
- 【2019年12月更新!】 データからみるTwitterユーザー実態まとめ
<https://service.aainc.co.jp/product/echoes/voices/0014> (最終閲覧日2019/12/28)

ヤフー株式会社 プレスルーム <https://about.yahoo.co.jp/pr/release/2014/04/07a/>（最終閲覧日
2019/12/28）

【謝辞】

本稿は、令和元年度首都大学東京 都市教養学部卒業論文として提出した内容を元にしていま
す。投稿に当たりまして、ご指導くださった指導教授の浅川哲也先生に御礼を申し上げます。

（たかはし・かいせい 首都大学東京 都市教養学部生）